



2022年1月28日

各 位

会社名 S G ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 栗和田 榮一
(コード番号：9143 東証一部)
問合せ先 取締役 経営企画担当 川中子 勝浩
(TEL 075-693-8850)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年10月29日に公表いたしました2022年3月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

2022年3月期連結業績予想数値の修正

(1) 修正の内容

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,450,000	125,000	127,000	85,000	133.81
今回修正予想(B)	1,520,000	139,000	141,000	96,000	151.12
増減額(B-A)	70,000	14,000	14,000	11,000	
増減率(%)	4.8	11.2	11.0	12.9	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	1,312,085	101,726	103,666	74,342	117.03

(注) 当社は、2020年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という）の拡大に起因した世界的な海上コンテナ需給のひっ迫により、サプライチェーンの混乱が長期化しており、海上及び航空運賃の高騰が継続しております。このような環境のなか、スリランカに本社を置く当社の連結子会社であるエクスポランカ社では、海上及び航空コンテナスペースを確保し、既存・新規顧客の旺盛な需要を取り込んだことで、業績は好調に推移いたしました。

第4四半期以降につきましては、新たな変異株により感染症が再拡大しており、先行きが未だ不透明な状況ですが、時代を先取りしたサービスと最適な物流ソリューションの提供により、持続可能な社会の実現に貢献して参ります。

当第3四半期の業績及び足元の状況を踏まえ2022年3月期の業績予想を見直した結果、通期の連結業績予想は、従来予想に対し営業収益は700億円増加の1兆5,200億円、営業利益は140億円増加の1,390億円といたしました。

※ 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績はこれらの数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上